



私は台湾の歌手ジェイ・チョウについて話したいと思います。

- 台湾、アメリカ、マレーシア、香港でよく知られているが、日本ではほとんど知られていない。



なぜこのテーマを選んだかというジェイ・チョウは台湾、アメリカ、マレーシア、香港でよく知られていますが、日本ではほとんど知られていないので彼を紹介したいからです。それで、彼は、ただの歌手としてのみならず、作曲家や作詞家や俳優や監督としても有名です。

ジェイ・チョウの経歴

- 1998年、歌合戦の番組で高校の同級生にピアノの伴奏



では、まずジェイ・チョウの経歴を紹介します。ジェイ・チョウは1998年に初めてテレビに出演しました。その時は歌合戦の番組で高校の同級生の歌にただピアノの伴奏をするためでした。同級生は優勝しませんでした、その番組の司会、ジャッキー・ウー(その時は台湾で有名な司会で歌手でした)はジェイ・チョウに注目しました。

注目



• ジェイ・チョウ

• ジャッキー・ウー

(有名な司会で歌手)

- 2000年までに、契約のとおり、50曲の歌を完成
- 11月、「Jay」でデビュー



- 「チョウのスタイル」を確立、多くのアーティストのためにも作曲

最初、ジェイ・チョウはいろいろな歌を書きましたが、ほとんど採用されなかったです。2000年までに、ジェイ・チョウは契約のとおり、50曲の歌を完成して、自分のアルバムを準備し始めました。その年の11月、「Jay」でデビューしました。このアルバムはR&B、Hip-Hop、古典、中国風など様々な要素があり、「チョウのスタイル」を確立しました。その後、ジェイ・チョウは自分のための作曲ではなくて、多くのアーティストのためにも作曲しました。

- 2005年、「イニシャル・ディー」で初めての主演藤原拓海を演じた
- 映画界に入る



2005年に、ジェイ・チョウは「イニシャル・ディー」で初めての主演、藤原拓海を演じて、映画界に入りました。

- 2007年、初めての自作自演の映画「言えない秘密」
- 音楽もほとんどジェイ・チョウが作った



2007年にジェイ・チョウは初めての自作自演の映画「言えない秘密」を作成し、上映しました。その映画の音楽もほとんどジェイ・チョウが作りました。

- 2011年、アメリカの映画「グリーン・ダンク」
- ジェイ・チョウのハリウッドでの処女作



翌年「カンフー・ダンク」に主演として出演しました。2011年にアメリカ映画「グリーン・ホーネット」の脇役で出演しました。これはジェイ・チョウのハリウッドでの処女作です。この後もいろいろな映画にも参加して、アニメの吹替もやりました。

現在

- 2014年、結婚し、二人子供がいる



ジェイ・チョウは2014年に結婚して、二人子供がいます。結婚してからは、前とは違って毎年新しいアルバムをリリースするわけではありませんが、ジェイ・チョウは創作を続けています。新しい曲を出せば、いつも評判になります。

感想

- 一番好きな歌手
- スキャンダルは少なく、面白い、多芸多才な人
- 新曲を発表したら、応援する
- 六月、新しい曲「Mojito」



ジェイ・チョウは私が一番好きな台湾の歌手と言えます。彼の歌はほとんど聞いて歌えます。それに、彼はスキャンダルが少なく、面白いだけでなく、多芸多才な人で、とても素晴らしい成功をした人です。今はジェイ・チョウが新曲を発表したら、私は聞いて応援しています。六月にジェイ・チョウは新しい歌「Mojito」をリリースしたばかりです、ぜひ聞いてください。

參考資料

- https://www.youtube.com/watch?v=x_btIUblpSY
- <https://www.youtube.com/watch?v=ubC9awORrcY>



ありがとうございます